

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38044
事業名	若者出会い創出費					
評価担当課	所 属	子)子ども育成 子ども企画課			電話番号	011-211-2982
施策名	若者は、質の高い教育などを通して成長するとともに、安心して過					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景（現在の状況、社会的課題）	令和5年度の札幌市の婚姻件数は7, 907件となっており、直近10年間でピークとなった平成25年度の10, 914件と比べ、3, 007件減（27. 6％減）と大幅に減少している。 一方、さっぽろ連携中枢都市圏在住の18歳～39歳の未婚者を対象に実施した調査（令和4年度）では、30. 2％が適当な相手にめぐり合えば結婚したいと回答。また、行政が婚活支援を行うことに対する肯定的な回答が63. 9％と高い割合を示した。
	事業内容（何を実施し）	上記の背景を踏まえ、結婚を望む市民のライフプランの実現を支援するため、公的なオンライン婚活及び伴走支援サービスを提供する「さっぽろ結婚支援センター」を開設することとし、令和5年度は、「さっぽろ結婚支援センターの開設準備」及び「会員専用システム（AIマッチングシステム）の構築・運用保守」（いずれも業務委託）を行った。 【センター概要】 ・運営形態：オンライン（実店舗なし）／民間事業者への業務委託 ・業務内容： ①会員専用システムを用いたオンライン婚活 ②相談員による伴走型の相談支援 ③出張登録会・出張相談会・婚活イベントの開催 ・入会対象者：18歳以上の独身者で、さっぽろ連携中枢都市圏内に在住・在勤・移住希望の方
	どのような状態にしたい（状態を維持したい）	さっぽろ結婚支援センターによる婚活支援サービスの提供により、出会いの機会が増加し、婚姻件数が増加する。また、理想とするライフプランを実現することができる若者が増加する。
	他都市の状況	マッチングシステムを活用した結婚支援事業（32府県で実施：令和5年9月時点） ・みやぎ結婚支援センター（宮城県） ・いばらき出会いサポートセンター（茨城県） ・しが・めぐりあいサポートセンター（滋賀県） 等
	市民参加の実施	■ 企画 ■ 実施 ■ 評価 □ 対象外

令和4年度決算額	3,170 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.4 人工
令和5年度予算額	26,000 千円	うち特定財源	19,500 千円	正規職員業務量	0.35 人工
令和5年度決算額	22,851 千円	うち特定財源	17,138 千円	正規職員業務量	0.35 人工
令和6年度予算額	24,000 千円	うち特定財源	22,250 千円	正規職員業務量	1 人工

指標	アウトプット活動指標1	お見合い数				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
					1250	2250	3000	
	↓							
	アウトカム成果指標1	成婚退会数				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
					5	30	40	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方							
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	↓							
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	行政が婚活事業に参画することを通して、結婚を望む方々の婚活意識の高揚を促す。また、さっぽろ結婚支援センターの事業運営に当たっては、運用開始3年目をめどに、会員からの入会登録料収入による事業の自走化の仕組み（収支均衡）の確立を目指す。